

小学校統合での新校名は “上野南小学校” に決定

令和5年4月に向けて進められている小学校区再編の「依那古」「比自岐(休校中)」「神戸」の統合校の新校名が「上野南小学校」に決まりました。

校名に決定に際しては、きじが台を含めた4地区の住民の皆さんと小学生・保護者から、校名の募集を行い、上位となった「上野南」「さくら」「丸山」の3つの案から児童や保護者、住民自治協議会の意向を確認して校区再編の検討協議会で協議をして決定されました。

この後のスケジュールとしては『校章』と『校歌』の募集が行われ、令和5年度の開校に向けて準備が進められます。『校章』『校歌』は市HPで募集されます。是非応募してみてください。

依那古地区人権啓発草の根運動推進会議

11月19日(金)の夜、依那古小学校体育館で依那古地区人権啓発草の根運動推進会議主催の人権講演会が開催されました。例年は依那古小のふれあい広場等と合わせて小学生の児童も含めて開催していましたが、コロナ感染予防もあり、草の根運動推進会議の役員や地域の方々、小学校育友会役員の皆さんに絞っての開催となりましたが50名の方が参加されました。

今年は、津にあるヒューリアみえの本江優子さんを招いて、『“気づき”から人と人との関係を“築く”～新型コロナウイルス感染症と人権～』と題して、昨年からのコロナ感染拡大の中で発生した様々な問題や人権差別など、事例を交えてコロナ禍の中で何を考え、どの様な行動を取るべきかのお話を聞かせていただきました。



11月26日(金)には、上郡地区で人権啓発の地区懇談会が開催され、地区の皆さんや地区在住の市職員の皆さんが16名が参加しビデオ研修が行われました。

女性の人権・子どもの人権・障がい者の人権、また外国人の人権などの人権課題について話し合いが行われていました。

コロナ禍で発生した様々な課題

- ・母子世帯、ひとり親世帯への影響
→雇用・収入への影響
ひとり親世帯の35.6%がその日の食料に苦心している。
- ・家庭内暴力の増加
→DV相談は前年の1.5倍、犯罪暴力は1.2倍
- ・10代20代女性への心の病
→69.2%の人が消えたい、死にたいと思ったことがある。

etc

伊賀市議会議員さんを交えた意見交換会開催

11月17日(水)に、伊賀市議会議員の皆さんと住民自治協議会の幹事(各区長)との意見交換会が開催されました。地元選出の中岡市議を始め、川上・山下・釜井議員の参加の元、地域の課題やこれからのまちづくりについて意見が交わされました。

依那古地区住民自治協議会からは「高齢化対策」「地域の空き家対策」「JA南支店移転後のJAマート存続のお願い」「上野南部地区の道路網整備」「消防団存続に関する問題点」等の課題や意見が出され、話し合いが行われました。



沖・松原嘉文さん 日本スポーツ少年団顕彰受賞

沖在住の松原嘉文さんが、この度(財)日本スポーツ協会の日本スポーツ少年団顕彰を受賞されました。松原さんは1993年から27年間、依那古レッドファイターズの指導者として、更には2011年からは伊賀市スポーツ少年団の常任理事として依那古地区だけでなく伊賀市の青少年健全育成に関わった功績をたたえたものでコロナの関係で授与式が遅れていましたが、11月度に正式の授与されました。

長年のご尽力に感謝すると共に、益々のご活躍を期待したいと思います。



10/28依那古祭り斎行



10月28日(木)に猪田神社・秋季例大祭の依那古祭りが開催されました。

昨年に引き続きコロナ対策として子ども神輿は中止となりましたが、当日は氏子総代や関係者の皆さんが神事を行い、神社の御神体に対して豊作に感謝し地域繁栄の祈りを捧げられました。

宵宮にあたる27日の夜には、今年も子ども達の提灯が奉燈され、竹灯りが境内を照らしていました。

森寺・西出1号墳 説明見学会開催

11月3日(水)、森寺区で今年発見された古墳の説明会と現地見学会が行われました。10月に行われた伊賀市文化財課による測量他の結果から前方後円墳との見解が出され、西出1号墳として認定登録された事を受けて、依那古語り部の会が開催したもので44名の方が参加して現地見学会が行われました。



伊賀地方では674基の古墳が確認されていますが、その内の117基が依那古地区内にあり、森寺から上郡、才良に渡って古墳群が形成されています。

参加した皆さんは、それぞれに時代を超えたロマンに触れる一日でした。

沖・不動寺で晋山式開催

11月21日(日)、沖の不動寺で新住職を迎える晋山式が執り行われました。

晋山式では、真言律宗総本山である西大寺の松村管長より第19代住職として堀本識仁住職に辞令が手渡され、法要が営まれました。

晋山式に先立って、沖の公民館から不動寺までの間で稚児行列も行われ、伊賀の同宗派寺院や周辺の仏教団の寺院の僧侶の皆さんと共に不動寺に向けて行列が行われました。

稚児行列には沖地区の幼児から小学生30名が衣装をまとい、烏帽子や天冠(てんがん)をつけて、保護者の皆さんに付き添われながら、行列を先導していました。

沖の不動寺としては86年振りの晋山式の法要で、堀本新住職は「人々が集うお寺を目ざし、当寺の護持に邁進いたします」と挨拶をされていました。

特殊詐欺の犯罪にご注意を!!

令和3年度に入って、架空料金請求の特殊詐欺が頻発しています。伊賀市名張市でも多額の被害報告が届いています。疑わしい電話がかかってきたら、まずは家族に相談し警察に一報を!!

- ・伊賀市で「パソコンのウイルス感染」での架空料金請求詐欺 … 26万円の被害
- ・名張市で「携帯電話料金の未払い」での架空料金請求詐欺 … 90万円の被害
- ・伊賀市で「会員名簿の引継ぎ手続き」での架空料金請求詐欺 … 1610万円の被害

etc